

# 「音を奏でる陶器作品を作ろう」

コース・専攻： 総合芸術コース・美術工芸専攻

グループ名： HAPPY SOUND 陶芸工房

メンバー： 8名

## 1, テーマの趣旨

日常生活の中にあふれている音の中で、陶器が出す音も意識するとしないとかわらず身近に感じてきた。そこで、陶器が醸し出す心地よい音色を、自ら生みだすことに挑戦してみたいと思った。そして、楽しみながら作製し、飾って眺めて、音を出して、聴いて楽しむハッピーな陶芸作品の制作をめざす。

## 2, 音を奏でる陶器作品の目標

楽器店をたずねて陶器で作れそうな楽器を探してみるが、オカリナやウドウのような民族楽器に限られている。ほとんどが金属製や木、竹、樹脂、皮で作られている。インターネットで音の出る陶器を検索してみると、風鈴、陶琴、チャイム、太鼓風陶器製打楽器、土笛、鳩笛等が出てくる。それらを陶器で作製して音が出せるか、どのような形・大きさが良いのか、音の出るシステムを追求しながら制作に取り組んで行く。楽器についての音階はできるかぎり正確になるように心掛けるが、完璧は求めない。まずは音を出すことを優先する。



## 3, 制作方法の基本

制作者の自由な発想・制作技法にて作陶する。お互いに制作方法について意見交換をし、現時点での知識で、得意分野を共有し、分担し、より良い作品作りに心がける。

技 法 — 手ひねり・たたら・型取り・ろくろ・紐つくり 等

釉薬・加飾 — 単釉薬掛け・二重掛け・かけ分け・化粧土・陶芸用絵具 等

## 4, 作品の一部

### ① 風鈴



### ② 陶琴



### ③ スリットドラム



### ④ オカリナ



### ⑤ ウドウ



### 他

トーンタング  
土鈴  
ギロ  
チャイム  
等

## 5, 感想

陶芸で音を奏でる。音と陶芸に一見つながりがないように思われたが意外と身近にあることがわかった。音階を完璧に奏でるまではいかなかった。楽器によって形状が異なり、それぞれの課題に悩みながらも、楽しく作陶することができた。